

学生の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止等に関するアプリについて

健康科学センター長 甲斐 純子

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためには、一人一人に「新しい生活様式」に基づく意識変容・行動変容が求められます。本学でも「新型コロナウイルス感染拡大防止と対面授業の受講に係るガイドライン」等において、毎朝の検温と記録や、行動の記録が定められています。これらの管理・記録なしには、授業への参加やサークル活動の開始が認められません。また、万が一感染者が発生した場合、これらの記録について、大学等への提出が求められることもあり得ます。

このような記録をするためのツールとして、スマートフォン等で利用できるアプリが開発されています。2つ紹介しますので、積極的に導入・活用してください。

1. 「健康日記」アプリ（株式会社ヘルステック研究所）

① アプリの概要

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症が疑われる場合の主たる健康観察項目を各自が登録し、管理することができるアプリです。また、日々の体重や血圧、歩数、健診結果などの健康データを一元管理することもできます。

② アプリのインストール

App Store または Google Play で「健康日記」で検索してインストールしてください。

「健康日記」アプリの利用は無料です。

[App Store](#)



[Google Play](#)



※利用の仕方については、ポータルで資料を示しています。以下の Web ページでも確認できます。

<https://www.htech-lab.co.jp/covid19/>

③ 補足説明

- 「健康フォローアップ特設ページ」より、新型コロナに関する健康フォローアップについての健康観察データの登録が可能です。このページの設定から「感染していない人（通常の健康観察・濃厚接触者等）」と「感染していると診断された人」を選択することができます。
- アプリ内で保存されているデータを、指定した宛先にメールで送ることができます。データは CSV ファイルとして自動でメール添付されます（過去 14 日分のデータを送信します）。
- コロナ対応専用メール (corona2020@fukuoka-edu.ac.jp) へ連絡する際に、「健康記録表」の代わりに添付することも可能です。ニックネームは「学籍番号 氏名」で登録をお願いします。ニックネームはユーザー設定からいつでも変更できます。

2. 新型コロナウイルス接触確認アプリ（厚生労働省）

① アプリの概要

「接触確認アプリ（COCOA）」は、互いに分からない形で接触した可能性について通知を受けることができる仕組みです。

- 接触確認アプリは、本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（Bluetooth）を利用して、互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができます。
- 利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。

<アプリの説明：厚生労働省のホームページ>

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

② アプリのインストール

App Store または Google Play で「接触確認アプリ」で検索してインストールしてください。

[App Store](#)



[Google Play](#)



③ 補足説明

- 継続的にデザイン・機能を改善していくために、今後アプリが更新されることがあります。アプリが更新されている場合には、最新アプリにアップデートしてください。アプリを更新する際は、**App Store/Google Play** でアップデート操作をしてください。アプリを削除して再度インストールした場合、それまでの接触履歴も削除されてしまいますのでご注意ください。
- 厚生労働省が示す「特に利用が想定される方々」として、近接するリスクが高い「介護・保育・福祉施設関係者」が示されています。介護等体験参加者や、学生ボランティアでこのような施設で活動する学生の皆さんは、ぜひ活用してください。